

■住民参画、共創とつながり（コミュニティ）

- ・小さなイベントや交流の場を各地域で継続し、世代を超えて集まりやすい文化として育てる
- ・自治会などを核に、移住者も含めた交流、連携を深め、住み良い地域づくり
- ・コロナ禍以降のコミュニケーションの希薄化を踏まえ、つながりの回復を意識する
- ・住民同士の関係は“遠すぎず近すぎず”の程よい距離感を大切にする
- ・小さな町だからこそ、得意を持ち寄って助け合える関係性を保つ

■多様性、共生（世代、国籍など）

- ・高齢者への思いやりや配慮が行き届く環境づくり
- ・外国人住民の増加を見据えた生活支援と暮らしのルール、受入側の役割の整理
- ・若い世代への投資と年配世代の協力を得た世代間交流の拡大

■地域間バランスと機能配置

- ・地域間（早来、追分、遠浅、安平）のバランスを意識した町づくり
- ・施設の統廃合、再配置を将来負担も見据えて進める

■まちの将来像

- ・教育を軸にしつつも働く世代、中高年層にとっての魅力（暮らし、仕事、楽しみ）も広げる
- ・“明るい未来が見える”政策の打ち出しと、町民が前向きになれるストーリーづくり
- ・若者の出会いの機会をつくる
- ・新しいことを始める人への応援、支援を強める
- ・未来の子どもたちを念頭に「何をする／しない」を町民自身も議論しながら未来を描く町でありたい

【個別事業提案】

■町民サービス

- ・町民向けの割引、優待などの充実

■広報、シティプロモーション

- ・町のキャラクター（あびたまなっちゃん）の公式化やより定着するための取り組み
- ・若い世代の活動や取り組みの成果が、町民に届く形で伝わる工夫（発信、可視化）

■若者の居場所、楽しみ

- ・若者向けの娯楽や居場所となる施設や場の充実

■人材、担い手の確保

- ・地域おこし協力隊の雇用に関し、地元人材の雇用機会との関係を意識した運用

今後の予定

引き続き「自由記載」における「子育て・教育」「商工・観光」「移住・定住」「公共交通」「福祉・医療」などの分野についてご報告する予定です。

【総合計画に関するご意見】

随時、受け付けています。インターネットからも受け付けていますので、ぜひご活用ください。右記二次元コードからもアクセスできます。

インターネット受付先：<https://www.harp.lg.jp/kyFPjdtc>

郵送先：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課 宛

FAX送付先：FAX 2026



総合計画に関する問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751